

蔵書目その六 邦人法帖その二

中野, 三敏
九州大学助教授

<https://doi.org/10.15017/16281>

出版情報 : 文献探究. 6, pp.59-70, 1980-06-08. 文献探究の会
バージョン :
権利関係 :

蔵書目その六邦人法帖その二

中野三敏

(承前)

(27) 菅更嶽

九十五 衡山茶詩(見返レ) 左版 行書躰

大一冊。茶表紙。見返レに「東嶽先生行書/衡山茶詩/好古堂」。卷末に「延享丙寅(三年)歲東嶽菅更嶽識」。水上市兵衛刻。延享四年夏、大坂北田清左工門板。

(28) 平浪溪 (烏石門)

九十六 利久居士伝(外) 左版 行書躰

大一冊。薄茶表紙。卷末に「越前文学伊藤緒撰/宝曆丙子(六年)春/東都平浪書」。

宝曆六年九月、浅田上山跋。江戸伊勢屋清五郎他一肆板。

(29) 藤益道

九十七 五昧十字文行書(外) 左版 行書躰

大二冊。薄茶表紙。卷末に「華岡藤益道書」。明和五年七月、江戸紫古堂近江屋清五郎他一肆板。

九十八 風賦(題辭) 左版 草書躰

極大下一冊。薄茶表紙。卷末に「安永丙申(五年)夏

九十九 「唐詩帖」肉筆帖 篆隸楷三躰。

五/華岡藤益道/書於東都墨/水濱 宝泉堂/為/石州安文亭。桃源藏跋。桃在明識語。石見、安丹文亭來刻。天明元年五月、京林伊兵工板。

(30) 閑其寧(思忒子)

百 唐詩帖(外) 肉筆帖 篆楷行草四躰

大一冊。小菊懷樣型押し卯黄色表紙。卷末に「閑其寧書」。

(31) 閑西湖

百一 「唐詩帖」肉筆帖 篆隸

細型帖一帖。雲英摺り表紙。卷末に「西湖閑和」。

(32) 松山天姥

百二 「禪林役牌」左版 行書躰

大一冊。縹色表紙。卷末に「明和乙酉(二年)春二月/天姥源敬和書」。江戸浅倉久兵工板。

(33) 沢田東江

百三 明月帖(内) 左版 楷行草三躰

大一冊。卵黄表紙。明和四年宇佐見瀧水題言。大内熊耳

跋。明和三年秋延達跋。明和四年正月 江戸吉文字屋次郎兵工他一肆板。井上新七彫。東郊平鱗避金沢詩四首。徒行川村万年。手子繁詩各一首附。以下服元雄、空清河、閑脩齡、劉雅翰、源通魏、龍長愷、井大室、紀徳氏、岡島竹陽、千葉芸閣、井四明、高葛阪、井純卿、唱和詩各一首附。

百四

湯前神祠碑（題）原拓 楷書

細型帖一帖。原表紙欠。末に「武藏平 鱗書并篆額 明和庚寅（七年）秋九月熱海石渡親由建」。源通魏達文。

明和七年臘月井純卿跋。必熱海湯前神社に碑現存。

百五

采禽堂法帖（外） 左版 篆楷行草四聯

大一冊。薄茶表紙。「明和辛卯（八年）暮春之初 東江源鱗」序。家直、高克昌、閑義東、龍山致卿（明和九）、時田金陵（明和九）、田清興、沙門一行、田萬季、沢東白、源近義、柳和、膝依庸、東、宮其善、谷五溪、尔保女、田雄季、田陰山（安永二年）、大寛童、藤西士、岩龍春、芝華、以上廿二家収む。外題に「卷之一」とあり、統刊と予定せしものか。

百六

采禽堂法帖（外）

大一冊。卵黄色小菊紋表紙。百五と同板の後印本付るも見返し、及び奥附あり。見返し「安永新鐫／采禽堂法帖／東都書肆 崇文堂梓行」。奥附「安永二癸巳年九月刻成／寛政六甲寅年十一月表板／東都書肆崇文堂／日本橋

南三町目 前川六左衛門」。家直より田万季迄八家と巻末に綴じ、巻頭東江序に続けて沢東白より初む。

百七

香室帖（見返し） 左版 草書

大一冊。薄茶表紙。見返しに「東江先生和尺牘／香室帖

／東都書肆 藻雅堂藏」。安永三年八月領原嘉祐跋。

巻末一丁半藻雅堂藏目録。必この書百八に記す藻雅堂

藏版本もあれど、跋文違者領原嘉祐に引く藻雅堂力、

と故、藻雅堂が初印か。

百八

香室帖（見返し）

百七と同板なりと、見返しに書肆名の「德鶴堂」にあり、巻末に本文の抄款二丁あつて藏板目録はなし。

百九

東江先生書禪林役牌（外） 左版 楷書

大一冊。薄茶刷毛目表紙。見返し「東江先生書／禪林役牌／在禪林役牌而其職號益多訛謬此牌正馮僧堂清規四方諸禪師徵此帖則幾不有誤 東都書肆 藻雅堂識」。本文末に「安永丙申（五年）夏 東江源鱗書」。江戸藻雅堂板。

百十

〔禪林役牌〕

百九と同板の後印。見返しと奥附と欠き、巻末に京書屋宗八の藏板目録半丁あり。

百十一

小倉白首（外） 左版 草書

大一冊。縹色布目表紙。外題中央、見返し「東江先生書／小倉白首一首／東都御書坊出雲寺發行」草色摺り。明

阿弥陀仙校。荷田御風閣。本文末に「安永六年二月廿五日書 源鱗」。源うては跋。安永五年初春高砂の浦人跋。巻末に松栢堂藏、東江石刻目錄半丁あり。十種を収む。江戸出雲寺和泉掾板。

百十二 小倉百首 (外)

大一冊。卯黄色小菊紋表紙。外題左肩。見返し及び松栢堂目錄を欠く他は百十一と同板の後印。寛政七年十二月江戸須原屋伊八他一肆購板本。

百十三 楷書千字文 (見返し) 左版 楷書躰

大本上下二卷二冊合一冊綴。薄茶表紙。見返し「東江先生書」楷書千字文「東都書肆蘭香堂藏板」。跋末に「安永六年丁酉春日東江源鱗」。版一珍刻。天保二年正月。江戸秋田屋太右工門他一肆求板本。

百十四 東江先生尺牘帖 (外) 左版 草書躰

大本三卷三冊。卯黄色小菊紋表紙。見返し「東江先生書」尺牘帖「東都書肆 雙鶴堂」。中巻末に「安永六季丁酉歲十壹月三日藻雅堂撰勅上石」。安永六年十一月芝沃嶺跋。下巻一冊は釈文。全五十一通を収む。

百十五 東江先生尺牘帖 (外)

大三冊。柿色小菊紋表紙。百十四と同板の後印。見返し「雙鶴堂」と「蔓延堂」と埋木改刻。安永七年春刻成。寛政九年秋末板。江戸蔓延堂足利屋勘六。

百十六 東江先生楷 (行草) 書唐五言絶句 (外) 左版 楷行草

三躰

大三卷三冊。卯黄色小菊紋表紙。巻末に「安永七年八月望東江源鱗」。井上清風刻。江戸出雲寺和泉掾他一肆板。百十七 東江先生楷 (行草) 書唐五言絶句 (外)

大三冊。卯黄色小菊紋表紙。百十六と同板の後印。寛政七年十二月江戸須原屋伊八求板本。須伊の「東江先生書目」附載。全八部を収む。

百十八 東江先生書千字文 (外) 左版 行書躰

大一冊 (下巻のみ存)。卯黄色小菊紋表紙。跋末に「安永己亥 (八年) 春日 源鱗」。版一珍刻。安永八年五月江戸春秋堂吉文字屋次郎兵卫板。春秋堂藏板「東江先生書目」附載。

百十九 東江先生書千字文 (外)

大二卷二冊。卯黄色小菊紋表紙。百十八と同板の後印。江戸蘭香堂萬屋太次右工門求板。

百廿 東江先生書赤壁賦 (外) 左版 行書躰

大一冊。卯黄色小菊紋表紙。本文末に「安永八年八月十日 源鱗」。井上清風刻。江戸出雲寺和泉掾板。

百廿一 東江先生策説 (外) 左版 策躰

大一冊。卯黄色小菊紋表紙。本文末に「安永庚子 (九年) 春王正月 源鱗書」。安永九年正月芝沃嶺跋。芝沃嶺釈文附。

百廿二 東江先生書飲中八仙歌 (外) 左版 草書躰

大一冊。卵黄色小菊紋表紙。本文末に「安永九年庚子六月書 東江源鱗」。并上清風刻。安永十年正月江戸須原屋伊八板。※別本に、安永十年春芝央跋を附すものあり。

百廿三 東江先生草書十字文(外) 左版 草書躰

大二卷二冊。卵黄色小菊紋表紙。見返し「東江先生書」草書十字文／東都書肆「蘭香堂藏板」。本文末に「安永九年臘月廿五日 東江源鱗文龍并題」。版一珍刻。江戸蘭香堂萬屋板。

百廿四 東江先生書則(見返し) 左版 楷書躰

大一冊。標色布目表紙。見返しに「安永年刊／東江先生書則／東都書肆 藻雅堂發行」。書則上下(十丁)、注文(六丁)、書則、家説、隸説の釈文(五丁)、附録尺牘(六丁)を収む。注文のみ板心に「來會堂藏」と刻する九行罫紙を用いた写本で、補訂の貼紙多し。東江稿本か。江戸須原屋嘉助板。

百廿五 東江先生詩草(外) 左版 細楷

大二卷二冊。卵黄色小菊紋表紙。安永七年八月源鱗自跋。并上清風刻。本文末に「初春得風鬚筆枝因用緑玉古硯抄舊稿柳試筆耳不足存也 天明改元春三月 源鱗」。

百廿六 和漢年代歌(内) 左版 楷書躰

大一冊。元表紙欠。松江蘆玄淳撰文。天明二年秋東江跋。

百廿七 東江先生臨樂殺論(外) 肉筆帖 楷書躰

細型帖一帖。坤之巻のみ存。練色絹表紙。巻末に「百紫殺論一帖自庚子(安永九)之春至壬寅(天明二)臘月全之云々 東江源鱗」。

百廿八 東江先生書續春宴帖(外) 左版 草書躰

大一冊。卵黄色小菊紋表紙。見返しに「東江先生知々牘／續春宴帖／東都書肆 藻雅堂藏」。枠外上部に「増補附録抄紙」とあり。天明癸卯(三年)三月源山跋。卍祥跋。寛政二年五月源幹跋。抄紙二丁附。巻末藻雅堂藏板目録一丁半あり。和尺牘十二、伊勢、古今集より若干首。續春宴帖 東江先生書(外)

百廿九

大一冊。卵黄色小菊紋表紙。百廿八と同板の後印本。見返しに「藻雅堂」と「遷鶴堂」と埋木改刻。巻末藏板目録あり。

百廿 東江先生書唐詩選(外) 左版 細字草書躰

大三卷三冊。卵黄色小菊紋表紙。見返し「東江先生書 東都書肆／唐詩選 全三冊／天明甲辰新鐫 嵩山房發行 天明四年甲辰十二月廿五日自跋。阪逸珍、井龜年、西玄玉刻。天明四年十一月江戸小林新兵工板。

百廿一 東江先生書唐詩選(外)

大三冊。卵黄色小菊紋表紙。百廿と同板の後印。

百廿二 東江先生書四體蘭亭帖(外) 左版 楷行篆隸四躰

大一冊。薄茶布目表紙。楷書末に「壬寅(天明二)十月廿八日平字旅舍臨」。行書末に「天明二年壬寅冬十月廿

百廿三 「四縣蘭亭帖」
「九夜書於淀川舟中」。篆隸二跡の末に「天明五年乙巳十二月望」。天明七年孟春京出雲寺文治郎板。

百廿四 孝經（外） 凸字版 楷書跡
大一冊。薄茶表紙。百廿二と同板の後印。

百廿五 「唐詩帖」 肉筆帖 行書跡
大一冊。卵黄色小菊紋表紙。見返しに「天明戊申（八年）新鐫／古文孝經／東都書肆嵩山房發行」。天明八年正月芝敷跋。天明八年六月江戸小林新兵工板。＊伊勢林崎文庫に碑現存。

百廿六 「唐詩帖」 肉筆帖 楷行草三跡
大一冊。薄茶表紙。末に「東江源鱗」。

百廿七 「紅粉帖」 肉筆帖 行書跡
細型折帖一帖。緑色表紙。

百廿八 東里先生月儀帖（外）左版 草書跡和尺牘帖
大一冊。黄色小菊紋表紙。文化四年七月萩原万世序。同年秋和氣行蔵序。田球跋。叙文二丁附載。江戸若林清兵工板。

百廿九 東里先生月儀帖（外）
大一冊。黄色凸つば子紋表紙。百廿八と同板の後印。見返し「東里先生書／月儀帖／江戸書肆 玉巖堂梓」。巻末の「若林清兵工」の名を削除し、その後半丁和泉屋金右工門他三都九肆連名の奥附を附載。

百三十 裁牘十詞（外）左版 草書跡
半紙本二卷二冊。黄色表紙。見返しに「東洋沢田先生書／裁牘十詞／門人梅沢謙同撰并叙文」とあり。枅外上部に「附録字説答書」。天保庚子（十一年）二月梅沢謙序。天保十一年麦秋福与久跋。

百四十一 小野道風書あさほさ帖（外）左版 楷草二跡
大一冊。緑色表紙。巻末に「文領芝次子華暮勒并叙文」。天明元年夏東江源鱗跋。巻末に「篆説」（百廿一）の終丁一丁分を誤綴。

百四十二 三體文測遺珠（外）左版 篆・楷・草三跡
中本二冊。卵黄色小菊紋表紙。高橋女護島序。天明四年正月東江跋。佐脇庄兵工刻。天明三年十二月八丈島屋手市他二肆板。

百四十三 三體文測遺珠（内）
中本一冊（下巻のみ存）。元表紙欠。百四十二と同板作るも、奥附の「八丈島屋手市」が「万寿堂手市」となる。

(34)

(35)

該書初印か。

(37) 韓天寿 (東江門)

百四十四 飲中八仙歌 韓天寿書(外) 左版 行書躰

大一冊。縹色布目表紙。卷末に「右唐杜先生作飲中八仙

歌辛丑(天明元)歲晚秋韓天寿書」。天明二年春四日申

中島奎石工門板。

百四十五 「唐詩帖」 肉筆帖 草躰

大型帖一帖。板表紙。卷末に「甲辰(天明四年)仲春日

心清大亮需書 韓天寿」。

百四十六 「墓田帖」 肉筆帖 細楷躰

折帖細型一帖。紺表紙。卷末に「韓天寿」。

百四十七 韓大年雙釣叔大寂慕刻墨帖目錄(扉) 凸字版

大型折帖一帖。緞子裝表紙。内題「勢南松阪岡寺山藏墨

帖名目」。卷末に「墨帖 勢南松坂獅子吼堂藏」。

親、子、孫、曾孫集帖。全三十七帖の目錄。

(38) 佐野東洲

百四十八 仲會唐詩選五言絕句(外) 左版 草躰

大一冊。縹色表紙。安永七年九月林信徵序。同年同月東

洲凡例。同年冬丹金我跋。同年九月後藤芸齋跋。天明六

年十月江戸小林新兵衛他二肆相板。

百四十九 東洲先生書和尺牘(外) 左版 草躰 唐紙摺り

大一冊。鼠茶網目摺り出し紋表紙。卷末に「丁未(天明

七)秋江戸東洲逸民」。天明七年九月源有儀跋。関九鶴

刻。江戸須原屋中兵工板。

(39) 沢安親

百五十一 十字文(題言) 肉筆帖 草躰

大一冊。薄茶表紙。卷末に「安永八年己亥春三月 東部

叡北 澤安親書」。

※「傾城鶴」巻頭松葉屋瀬川の項に「書 安親門人」と

あり。

(40) 斯波正斎 (尾張人、広沢門)

百五十一 五體唐詩選五言絕句(内) 左版 篆隸楷行草五躰

大三卷三冊。縹色表紙。安永二年五月須賀安貞序。同年

三月正斎自序。千村春友跋。

(41) 中井董堂

百五十二 董堂先生書札法帖(外) 左版 草躰

大一冊。柿色表紙。鵬斎老人興跋。朝倉八右工門刻。文

化十四年正月江戸百友堂英平吉板。

(42) 平陵

百五十三 新刊墨水帖(題辭) 左版 草躰 尺牘帖

大一冊。元表紙欠。文化三年九月莞徒吾序。同年同月渡

辺子文跋。

(43) 男谷燕齋 (關其東門)

百五十四 楮書十字文(外) 左版 楷書躰

大一冊。縹色表紙。卷末に「文化甲戌(十一年)夏五月

云々燕齋序」。文化十二年四月田口竹雨跋。

百五十五 虞永興夫子廟堂碑(外) 左版 楷書躰

大一冊。縹色表紙。「庚寅(天保元年)夏日燕齋孝」跋。

※ 陝西碑本の韓天壽撰本を燕齋更に雙鉤上木せしもの。

(44) 無幻道人

百五十六 竹書十字文(外) 左版 草躰

半一冊。縹色表紙。文化十二年五月紀知影跋。文化十三年三月京堺屋伊兵工板。

年三月京堺屋伊兵工板。

百五十七 春霞帖(見返し) 左版 仮名草躰

大一冊。縹色鳳凰雲英摺り紋表紙。一柳春門序。森川竹

窓跋。井上高鞞跋。文政六年六月大阪河内屋儀介他二肆

板。必万葉集抄書。

百五十八 草書唐五言詩(外) 左版 草躰

半一冊。柳色表紙。京神先宗八板。

(45) 秦星池

百五十九 村照書札(外) 左版 草躰 色摺り

大一冊。薄茶布目表紙。文化九年秋劉貞吉序。同年八月

星池自跋。同年秋菊潭跋。同年九月淡泊道人跋。同年冬

伊沢蘭軒跋。文化十年春江戸慶元堂和泉屋板。

百六十 和漢村照書札 二編(外) 左版 草躰 色摺り

大一冊。緑色蔓唐草紋表紙。文政四年二月它山清綱序。

同年夏星池自跋。同年春佐在星谷跋。沖鶴年刻。文政四

年五月江戸道達堂若林清兵工板。

(46) 卷 菱湖

百六十一 麴生帖(見返し) 左版 草書躰 色摺り

大一冊。薄茶雲龍紋表紙。見返し「菱湖先生書」麴生帖

「青藜閣藏板」。弘化四年嘉平月大橋訥庵序。同年十一

月朝川同齋跋。同年同月藤田儀跋。弘化四年十二月江戸

須原屋伊八他二肆板。

× × ×

(47) 秘園南海

百六十二 龍門石詩卷(題評) 凸字板 草書躰

大型帖一帖。紺比龍紋緞子表紙。文末に「辛未(元祿四

年)夏至之日鉄冠道人南海阮瑜為林雙題」。癸巳(明治

廿六)春日。目良碧齋跋。人見少華旧藏。

(48) 伊藤東涯

百六十三 「和尺牘帖」 凸字版 草書知文

大本一冊。薄墨色つ白子紋表紙。安永五年十一月高載陽

跋。叙文附。安永五年十一月大阪谷嘉兵工他一肆板。

(49) 萩生徂徠

百六十四 但徂先生天狗説(外) 左版 草躰

大一冊。薄茶表紙。本文末に「享保癸卯(八年)夏四月

「東都物茂卿」。叙文附。巻末に「享保甲寅(十九)中

春撰刻于白雪堂」。

百六十五 「和歌世話帖」 正面摺り 草躰 仮名

中型帖一帖。薄茶絹表紙。文末に「茂卿」末に「文化甲

戌(十一)秋七月暮勅上白／野高年制」。崑山逸人識。
※「南留別志」(宝曆十二年版本)附載の「和歌在話」
とは異同甚だしきものあり。

(50) 山田阿林

百六十六 洛陽道詩 (見返) 左版淡墨摺 草書大字

大一冊。元表紙欠。見返「張廿六齡神童山阿林抄書
後編」洛陽道詩／附華人及
翻出／聖朝諸賢贈言 京師柳枝野茨方道」。

本文末に「六齡童山阿林書」。享保甲辰(九)之春尾張
宮之忠序。贈言詩家(丘永泰、沈玉田、孫昇黃、潘秉衡、

茗園、楊雲五、沈錫圃、菊心道人、鑑心亭主人、沈非元、
孫靜涛、孫文雄、兼福寺道本、福濟寺大耀、以上華人、

林繁酒、但徠、東涯、予洲、霞沼、百拙、奥田享、明石
景鳳、生島元輝、宇都宮由己、高森守立、鳥山頼門、岡

崎後之、盧草拙、游龜雲溪、游龜文洲、神代敬亭、松井
元恭、以二和人)。京茂成芳正上門板。

(51) 坂部南郭

百六十二 「詩帖」正面摺 草書駢

極大型帖一帖。元表紙欠。 ※肥後藩米大夫に寄する詩

四首。

(52) 秋山玉山

百六十八 富嶽記 玉山(外) 正面摺 草書駢

極大型帖一帖。紅色紋蠟箋表紙。外題中央。

本文末に「宝曆十年庚辰秋七月廿有一日書於一校棒中」

東肥杖儀」。服元高尺幅を跋とし、附す。安永二在七月
廿一日門人膝寶屋裏勒。巻腹に「南雅堂法書」。

(53) 中山高陽

百六十九 富嶽記 (内題) 百六十八と同板。且し天地裁断し、元表紙欠。

百七十 「十字文」 肉筆帖 草書駢

折帖一帖。絹表紙。途中若干の欠文あり。尺讀一紙附。

(54) 龍 草蘆

百七十一 生駒山人伝 (題詞) 左版 楷書駢

中型帖一帖。薄茶龍紋表紙。巻末に「宝曆三年或八月河内
札文雄自誤」。宝曆三年八月龍公美跋。同年秋末七人足

立周跋。宝曆四年八月李景義跋。後山道人家書題辭。

百七十二 嵯峨帖 龍草蘆先生(外) 左版 行書駢

大一帖。縹色龍紋表紙。巻末に「宝曆乙丑(丁丑)の誤記
か(七年)春 伏水龍公美題」。宝曆丁卯(己卯)の誤記
か(九年)九月幡若美題。草蘆自作嵯峨覽古五首。

文昌堂、文星房板。

百七十三 龍竹廬行千字文(外) 左版 行書駢

大一冊。薄茶表紙。巻末に「明知度寅(七年)秋心人之
需書並取法於米祝之間而亦不尽然也 公美」。

百七十四 「長安帖」 左版 草書駢

大一冊。縹色布目表紙。巻末に「右明人表申郎長安秋月
夜詩大日本安永甲午(三年)中秋滿藩文字草蘆龍公美書」。

百七十五 古竹十文 (内) 左版 草書牀

大一冊。茶色表紙。本文末に「安永乙未(四年)春二月夕且古淡海斎子城前儒学教授伏水龍公美」。安永四年冬大江資衡跋。同年同日菅元彰跋。同年同月平信好跋。京今耳菊軒板。

百七十六 唐詩五絶帖 (外) 左版 草書牀

大二冊(乾坤)。縹色布目表紙。緑色題簽。卷末に「維時安永乙未(四年)花朝淡海前文字草廬龍公美」。安永五年人日菅元彰跋。安永四年冬龍在筆跋。同年冬至平信好跋。安永五年春京好文軒秋田屋伊兵エ板。

百七十七 「唐詩五絶帖」

大木。坤一冊存。百七十六と同板。但し卷末に好文軒の「龍草廬先生百刻目錄」半丁あり。全五部十四冊三載す。

百七十八 唐詩五絶帖 (外)

大二冊(天地)。白地題簽。百七十六と同板。但し卷末の跋文三則共無、輿附も無し。百七十七附載の草廬石刻目錄あり。但し目錄記載の書肆名が「著屋善助」とあり。

百七十九 唐詩七絶帖 (題辭) 左版 行書牀

大一冊。「玄」巻。縹色布目表紙。緑色題簽の一部存。巻末に「皇和安永丙申(五年)春古淡海斎根前文字伏水廬龍公美書」。

龍氏少女輝跋。巻末に秋田屋版「龍草廬先生三體唐詩還目次」半丁あり。安永七年正月京秋田屋伊兵エ刊。

百八十 唐詩七絶帖 (外) 左版 行書牀

大一冊「守」巻。縹色布目表紙。縹色題簽。巻末に半丁百七十八と同じ著屋の目錄三附す。

百八十一 唐詩七絶帖 (外) 左版 楷書牀

大一冊。「宙」巻。縹色布目表紙。縹色題簽。袋附き。袋に「龍竹廬先生墨蹟/唐詩七絶帖/平安東壁堂秤」。ヤ、ツカレあり。著屋板か。

百八十二 凸字版 仮名草書牀

大一冊。縹色龍紋表紙。安永八年春龍氏貞序。安永七年春龍氏賈序。安永七年荒木田武遇女跋。

百八十三 龍草廬先生雲龍帖 (外) 左版 草書牀

大一冊。縹色布目表紙。安永八年二月北復僧鵬序。草廬自作「雲龍山勝興寺十二勝詩」。

百八十四 八仙歌 (外) 左版 草書牀

大一冊。縹色龍文表紙。己亥(安永八年)冬至龍在文跋。龍竹廬先生東壁帖(外)正面楷行書牀

百八十五 龍竹廬先生東壁帖 (外) 正面楷行書牀

大型帖一帖。縹色龍紋表紙。巻末に「右唐張説之詩為良松而書天明六秋鷲山人龍公美七十二翁」。

百八十六 凸字版 仮名草書牀

大一冊。縹色表紙。三つ氏輝序。寛政七年卯初春京錢屋吾兵エ他一肆板。輝筆か。

百八十七 「唐詩帖」 肉筆帖 草書
極大二冊・薄茶表紙。

(55) 蛻卷

百八十八 蛻卷心經 (外) 左版 楷書

半紙本一冊。縹色表紙。明和九年八月蘇門山村良由序。
安永元年八月石作貞跋。木曾大文明刻。*山崎美成看。
提醒紀談」卷二所收「老狐蛻卷」に該書の由来を記す。

(56) 栖霞道人

百八十九 「唐」詩法帖 (外) 左版 草書

大一冊。縹色表紙。卷末に「明和辛卯(八年)春 栖霞道人書」。京錢屋七郎兵工板。

(57) 李栢山人一山

百九十 十字文 (内) 左版 草書

大一帖。共紙表紙。白華林藏版。卷末に「癸巳(安永二)春日漫書於蓬左城東之山房。應諸子之需。李栢山人」。安永二年三月常足道人佚山跋。安永二年春京伊勢屋徳兵工他一肆板。

(58) 海保皋

百九十一 銀燭帖 (外) 左版 楷・行・草三體

大一冊。薄茶表紙。天明五年三月出雲藩木田鉄洲序。同年同月園山雄跋。同年春岡完跋。江戸若藤軒板。

(59) 平明公點

百九十二 重刻訓点十字文 (内) 凸字版 楷書

大一冊。縹色表紙。宇瀨水改正。卷末に「東都正明公點書。門人平玄達謹摹」。文化丁卯(四年)七月平葛起序。

(60) 村瀨精亭

百九十三 三養帖 (外) 左版 行書

大一冊。黄色表紙。卷末に「享祿三年五月廿一日書於華陽之居易齋 精亭之照」。享和三年秋中島標隱跋。人見少華旧藏。

(61) 櫛川老人

百九十四 百字十字文 (序) 凸字版 楷書

大一冊。元表紙欠。寛政七年正月秋實道序。

(62) 山縣 英

百九十五 元日編 (外) 左版 楷書

大一冊。薄茶表紙。寛政七年正月申村恭序。歳旦詩集。

(63) 近藤正瑤

百九十六 春夜帖 (外) 左版 隸書

大一帖。縹色表紙。卷末に「享和壬子戌秋八月書於桃花坊草廬近藤正瑤」。享和二年八月藤貞圓跋。京宛本堂他一肆板。

(64) 海保育隆

百九十七 一宮神祠碑 (題言) 凸字版 楷書

大一冊。薄茶表紙。末に「前祠祝岡田畢拜撰。江戸海保皋鶴謹書。從四位下行式部權大輔兼大内記菅原朝臣長親家額 伏見岡田宗興建」。末に小磯氏逸子「一のみやの

記すかほうの本房の「萩とうしろのこと葉」岡田本報の「神のおし」に附載。河内一宮神社碑。人見少華旧蔵。智山一幻

(65) 智山一幻
百九十八 陋室銘 (外) 左版 草書牀

大一冊。黄色紙。つらぎ紋表紙。巻末に「文化辛未(八年)春」一幻道人書。海保青陵序。文化八年春研斎跋。

(66) 林阿定玄 (男山正法寺住職)

百九十九 「所詠帖」 左版 楷・行・草三牀

半紙本一冊。標色表紙。巻末に「文化癸酉(十年)之冬書於徳迎山房杯阿定玄」。文化甲戌(十一)年二月寂蓮筆口阿跋。

(67) 竹中元進 (明石医官)

二百 覆腕帖 (外) 左版 草書尺牘帖

大一冊。柿色網目紋表紙。文政八年九月自跋。文政九年十二月明石有馬屋庄吉他一肆板。菅茶山、北条霞亭、頼春水等宛。

(68) 魏山

二百一 烏室帖 (外) 正面摺 行書牀

大一帖。標色表紙。元永嘉高則誠撰文。巻末に「文成戊子(十一)嘉平月魏山煜書」。

(69) 南山道人

二百二 官城野聚勝園記 (内) 正面摺 草書牀 絵入

大一帖。桃色表紙。文末に「乙酉(文政八)季秋之望」

南山道人撰併書」。文政九年五月櫻出行跋。文景園園觀七詠附。櫻田氏別業記文。

(70) 大窪詩仏

二百三 二島遊草 (見返し) 左版 草書牀

見返しに「天民先生草書」二島遊草「書肆江戸十鐘房。徳臺流輝軒」。上部挿外に「天保二年卯新鐫」。菅井梅園図あり。天保二年十一月南山老人序。同年同月宮本銘跋。同年南至石井錦江跋。仙台。西村治右工門他三都四肆跋。

(71) 推翁

二百四 倡題草書 (題詩) 左版 草書牀

大一冊。元表紙欠。本文末に「時文政十一子春日」応書。肆之需推翁書」。詩稿。

(72) 神通從

二百五 「いろは帖」 左版 楷・草二牀

中型帖一帖。黄絹表紙。本文末に「弘化己巳(二年)十月」神通從書」。静軒居士跋。

(73) 魏完

二百六 小学題詩 (外) 凸字版 行書牀

大一冊。柿色表紙。巻末に「文化乙丑(二年)春日魏完書」。

(74) 頼山陽

二百七 山陽頼先生喀叱歌 (外) 正面摺 草書牀

大一帖。標色表紙。日野實泰題辭。巻末に「壬辰(天保

三年（夏秋）三十六峰外史手録「龜齡主人」。花月琴翁
龜齡跋。天保六年正月小竹散人弱跋。

二百八 水面莊因帖（外） 左版 草書躰

細型帖一帖。板表紙。菅井梅閑因入リ。

本文末に「度實（天保元年）五月朔賴襲」。天保五年夏
南山老人題辭。天保四年五月梅垣茂松跋。同年春菅井梅
閑跋。天保五年十一月大槻磐溪跋。弘化三年五月賴醇跋。

二百九 新居帖（外） 凸字版 草書躰

大四冊。薄茶表紙。桃花庵藏板。弘化三年二月鬼国山人

序。弘化二年正月叔軛序。天保九年夏小竹散人跋。弘化
二年冬桃華菴牧山跋。同年冬賴復跋。弘化四年七月物紀
士跋。井上治右門刻。弘化四年五月京林牙兵卫他三郡
八肆合板。

二百十 賴翁淡川帖 附印譜（外） 凸字版 草書躰

細型帖一帖。板表紙。嘉永二年五月秋吉實序。同年團圓

節實也五序。同年九月宮家龍序。同年五月津又井瓢齋跋
同年六月賴立齋跋。同年八月鬼国山人跋。森垣伊三郎。
岡田茂平刻。大阪柳原喜兵卫他二肆合板。

(75) 藤田彪

二百十一 弘道館記（内） 左版 行書躰

大一冊。元長紙欠。卷末に「臣藤田彪謹識」。